

## 東区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
チャレンジアート事業		東区役所企画総務課			
事業目的	事業効果	成果指標	成 果		
			R4	R5	R6
<p>広く区民に芸術・文化とふれあう機会を提供し、アート創作での取り組みを通して、区民の芸術・文化活動に対する興味関心を深めること。</p> <p>全世代的かつ多様な主体による、区域の芸術文化活動のさらなる活性化やこどもの成長、高齢者・障害者の生きがいの醸成に寄与すること。</p>	<p>・アート創作の過程でのふれあいを通じて、こどもと保護者の絆が深まる</p> <p>・身近で活動する芸術家のアートに関する専門性の高い知識を活用することで、区民の芸術・文化に対する興味関心が高まる</p> <p>・芸術・文化と身近にふれあう機会を提供することで、区民の芸術・文化に対する関心が深まる</p> <p>・区民の芸術・文化に対する関心が深まることで、区域の芸術文化活動がさらに活性化される</p>	<p>①派遣回数(芸術家派遣)</p> <p>②参加人数(灯籠ナイト)</p>	<p>①—</p> <p>②212人(106%)</p>	<p>①—</p> <p>②315人(105%)</p>	<p>①1回</p> <p>②250人(100%)</p>
		<p>アンケートによる満足度調査(良かったの割合)</p>	<p>①—</p> <p>②99%</p>	<p>①—</p> <p>②98%</p>	<p>①100%</p> <p>②100%</p>
		<p>②応募シート・チラシの配付枚数</p> <p>ホームページ閲覧回数</p>	<p>応募シート・チラシ: 1,214枚</p> <p>ホームページ:850件</p>	<p>応募シート・チラシ: 561枚</p> <p>ホームページ718件</p>	<p>応募シート・チラシ: 697枚</p> <p>ホームページ482件</p>
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性		
○	<p>芸術・文化にふれあえる機会や親子の絆を深める機会を創出し、区民の芸術・文化に対する関心の向上やこどもたちの豊かな感性の醸成等、地域全体の芸術・文化の振興を図る事業であるため、行政が実施すべき事業である。</p>	○	<p>【芸術家派遣】</p> <p>芸術家と希望する施設とのマッチングにより、芸術・文化に接する機会を新たに創出できた。</p> <p>【灯籠ナイト】</p> <p>作品制作を通じた親子のふれあいの機会を創出している。また、区民が応募した作品(ぬり絵)を灯籠に創作して展示するため、誰でも気軽に参加できる形で、幅広い年齢層へ広くPRできた。</p>	○	<p>【芸術家派遣】</p> <p>芸術・文化にふれあう機会を希望している施設に芸術家を派遣することで、マッチングによる機会創出と区民の芸術・文化に対する興味関心を高めることができた。</p> <p>【灯籠ナイト】</p> <p>ぬり絵を区ホームページからダウンロードできるようにしたり、応募も電子申請システムを活用することで、自宅内でも完結できるような参加ハードルが低いイベントである。また、区役所健康ふれあいひろば(屋外)でイルミネーションと同時開催することで、芸術・文化に身近にふれあえる機会を創出した。</p>
⑤自立発展性	総合評価				
△	<p>地域全体で芸術に取り組む意識を醸成するために、現段階では行政主導で実施すべき事業である。</p>	○	<p>灯籠ナイト事業については、応募者が前年度割れとなっている状況である。今年度試行実施した芸術家派遣については、アンケートによる満足度調査からも好評との結果が得られている。</p>		
今後の方向性(課題、改善提案等)					
<p>拡充 継続 見直し 廃止</p>	<p>新型コロナウイルスの蔓延下において、従来実施していた芸術家と区民の交流をベースとした事業が実施できない中で、非接触型事業として開始した「灯籠ナイト」事業については、ぬり絵というハードルの低さから好評を博してきたが、区域で活動する芸術家と区民とが直接交流できる機会がなく、事業効果としては限界があった。他方、社会活動の再開に際し、より事業効果の高い芸術家派遣事業を試行実施したところ、アンケートによる満足度調査からも好評との結果が得られており、またこども園や社会福祉施設への派遣については公益性も高いと考えられる。これらを勘案し、灯籠ナイト事業については非接触が求められた情勢下における一定の役目を終えたものと整理し、芸術家派遣事業の拡充を図る。なお効率的な事業実施のため、歴史文化の発掘発信・郷土愛醸成事業の一環として実施する。</p>				